

入場
無料

芸術と、国内外の最先端技術を融合して、傑作に迫る。

Study of BABEL

ブリューゲルが描き上げた、壮大な構図と美しい色彩、そして細密描写が印象的な油彩画「バベルの塔」(ボイマンス美術館所蔵)。本展ではバベルの塔を立体化すると共にプロジェクションマッピングを実施します。オランダ芸術科学保存協会(NICAS)と連携した新たな試みによるクローン文化財(高精細複製画)も展示し、様々な手法を用いてこの作品の魅力を紐解きます。

※本画像は2次制作物です。
【原画】
ピーテル・ブリューゲル1世「バベルの塔」
1568年頃 ボイマンス美術館蔵
Museum Boijmans Van Beuningen,
Rotterdam, The Netherlands

東京藝術大学・東京藝術大学COI拠点 主催

平成29年 4月18日(火) → 7月2日(日) ※ただし5月1日は開館

会場 東京藝術大学 Arts & Science LAB.
1Fエントランスギャラリー

9:30-17:30

月曜日休館 ※金曜日は20:00まで

協力: ボイマンス美術館、東京都美術館、朝日新聞社、オランダ芸術科学保存協会(NICAS)、
デルフト工科大学、株式会社映像センター

